

患者さんへの研究協力をお願い

研究課題名 『歯科用コーンビーム CT を用いた抜歯および非抜歯矯正治療前後の舌位の変化』
実施期間 令和 5年 4月15日 から 令和 8年 3月31日まで
研究の意義・目的 矯正治療前後の舌位の変化と機能について調査することで、術後の不適正な舌の位置づけによる後戻りや咬合状態の悪化を予測でき、予め口腔周囲筋の機能回復等の対処ができるようにし、咬合を長期的に安定させることを目的とします。
研究方法 矯正科にて治療を行った患者の、側面頭部 X 線規格写真とそのトレース画像およびセファロ計測値、コーンビーム CT 画像およびその計測を用います。収集する情報は個人を特定する情報を含みませんので個人情報が増えることはありません。
問い合わせ窓口 日本大学歯学部歯科矯正学講座 研究責任者 内田 靖紀 連絡先 電話 03-3219-8105

本研究にご賛同いただけない方は、上記連絡先までご連絡ください。